

この教材の使い方について

- (1) 教材は Word ファイルでリリースします。不必要と思われる問題のカット(削除)、本文や設問のアレンジ、差し替え、加筆修正は自由です。先生方が授業で使いやすいように、お好きなように加工して下さい。
- (2) 「この問題は簡単すぎる」「設問は日本語でなく英語にしてほしい(逆に難しいから英語でなく日本語にしてほしい)」というご意見をいただきますが、全ての先生方の要望に応えられず申し訳ありません。私の判断で、英語が良いと思った設問は英語に、日本語が良いと思った設問は日本語にしています。先生方の判断で言語は自由に変えて下さい。
- (3) 毎回、スペリングや文法ミスがないか、細心の注意を払っていますが、間違いに気付いたら、後からホームページに訂正版を出しています。申し訳ありません。もしスペルミスや文法ミスに気付いたら、教えていただけましたら助かりますが、お時間がなければ修正してそのまま授業でお使い下さい。
- (4) 全ての教材に、「この英文を暗唱しよう!」というページがあります。毎回、重要な文法や使える表現を含むキーセンテンス3~5文を選んでいきます。これは「夢タン」などの参考書の著者として著名な木村達哉先生のセミナーで「英語は何度も音読して暗唱するのが上達の近道!」と教えていただいたことにより、8 月から始めました。文を暗唱してから本文を読んでも、全文を読んでもから仕上げに英文暗唱しても、どちらでも良いと思います。生徒さんの習熟度と状況に合わせて、やってみて下さい。

教材執筆にあたって参考にした記事

<https://www.vox.com/culture/23357114/the-little-mermaid-racist-backlash-lotr-rings-of-power-diversity-controversy>

<https://www.theguardian.com/film/2022/sep/15/little-mermaid-disney-trailer-culture-war-ariel-black-white>

<https://abc7ny.com/the-little-mermaid-halle-bailey-ariel-face-interview/12871540/>

<https://www.bbc.com/news/entertainment-arts-65672642>

<https://news.yahoo.com/little-mermaid-flops-china-korea-201421842.html>

<https://www.independent.co.uk/arts-entertainment/films/news/the-little-mermaid-reviews-reactions-halle-bailey-b2335377.html>

<https://writinginmargins.weebly.com/home/the-little-mermaid-the-question-of-endings>

<https://edition.cnn.com/2023/02/23/entertainment/halle-bailey-little-mermaid-hair/index.html>

<https://deadline.com/2022/09/trevor-noah-little-mermaid-racist-backlash-daily-show-halle-bailey-1235120544/>

<https://www.hindustantimes.com/entertainment/notmyariel-trends-against-disneys-black-ariel-in-us-fans-vary-that-it-may-hurt-box-office-prospects-101686376649893.html>

<https://www.quora.com/Why-is-the-casting-of-Ariel-in-the-live-action-movie-The-Little-Mermaid-so-controversial-3>

<https://news.italy24.press/movies/619367.html>

<https://people.com/movies/halle-bailey-words-of-encouragement-her-grandparents-gave-after-little-mermaid-casting/>

<https://ew.com/movies/the-little-mermaid-halle-bailey-racist-backlash-you-just-expect-it/>

<https://theface.com/culture/halle-bailey-interview-the-little-mermaid-ariel-disney-beyonce-music-film>

<https://nz.news.yahoo.com/halle-bailey-haunted-grandparents-horrendous-170454490.html>

<https://en.vogue.me/culture/little-mermaid-movie-trailer-release-date-cast-details/>

1 ページ 単語テスト

- 単語テストからスタートします。QR コードから音声を聴いて、聞こえた単語を書き取って下さい。
- もちろん、音声を聴かないで、先生が教室で声に出して読んでくださった方がもっと良いと思います。
時間がなければ、この単語テストを生徒さんの宿題にして、家でやってきてもらうのも良いでしょう。
- 点線のところで切り取って下さい。上半分はテスト。下半分はテスト後、生徒さんに配って答え合わせしてもらって下さい。
- 単語テストとは、普通は、「プリントに英語が印刷されている→日本語で意味を書く」または、「プリントに日本語が印刷されている→英単語を書く」という形のものが多いと思います。この単語テストの形式は、「耳で聞き取った英単語の綴りを書き (Dictation)、なおかつ、その意味を書く」というもので、英語脳と日本語脳の両方を活性化することをねらったものです。英語ニュース教材「茅ヶ崎方式 英語会」の 単語テストを参考にしました。

2 ページ

Q1 It is prompting deep outrage and indignation.

Q2 (1)押し付けられた多様性、強制的に作られた多様性 等

(2)解答例：従来の伝統で「白人」と考えられてきた人魚姫を、黒人女優に演じさせることことで、物語の世界観の中に人工的に人種的多様性を演出している

※余談ですが、ディズニーの実写版『リトルマーメイド』では、エリック王子のお母さんが黒人です。

エリック王子は養子で、両親と血が繋がっていない、という設定です。

この「王子の母が黒人」というエピソードについても、“forced diversity”（＝不必要に、非白人の役者に演じさせているのでは？）と指摘する声があるようです。

Q3 She was depicted as a red-haired and fair-skinned mermaid.

※「白い肌」は white skin でも通じますが、おとぎ話などには fair skin と書かれています。fair（色白で美しい）も覚えておくと良いです。

Q4 （解答例）

● He chose Halle Bailey not for the diversity, but simply because she is a great singer with a beautiful voice, and has all the qualities that Ariel demands.

● He chose Halle Bailey not because of her race or skin color, but because of her talents as a singer and actress who is perfect to play Ariel.

Q5 Yes, it was. (It grossed over \$347 million, and has surpassed its production budget of \$250 million.)

Q6 In the US, the UK, the Philippines and Indonesia.

Q7 In China and Korea. ※日本では、7/3～9 の映画の興行成績で、リトルマーメイドは2位でした。

日本ではこの映画は成功しているのではないのでしょうか。私は7月2日に見に行きましたが、映画館は満員でした。（著者）参考 HP：<https://eiga.com/ranking/>

Q8 Because the image of the mermaid from Andersen's fairy tale holds a significant place in their hearts.

2 ページ

Q9 Whenever a person of color is cast in a role considered “traditionally” White.

※例えば、スターウォーズでストームトルーパーを演じた黒人俳優の Boyega さんは、「黒人がストームトルーパーを演じるな」といった人種差別的な暴言を受けたそうです。

<https://www.jedineews.com/film-music-tv/articles/john-boyega-discusses-racial-abuse-in-star-wars/>

Q10 （解答例）白人が支配し、映画の主人公は全て白人が演じるのが当たり前の世界

Q11 By giving thin arguments, claiming historical or cultural or sometimes scientific accuracy.

Q12 Hans Christian Andersen did. He is from Denmark.

※「国際アンデルセン賞」という賞があります。この賞についても、当教材で何度か取り上げました。国際アンデルセン賞は、子供の絵本の作家に与えられる国際的な賞で、ノーベル賞並みに権威を持つ賞です。（日本人では、角野栄子さんや上橋菜穂子さんが受賞しています）アンデルセンは、世界に最も大きな影響を与えた児童文学作家といっても過言ではないと思います。

マッチ売りの少女、みにくいアヒルの子、裸の王様の作者としても、名前を知られています。時間があれば、この3作品の英語のタイトルを調べ、あらすじを英語で説明しましょう。

参考ウェブサイト：<https://jbbby.org/hans-christian-andersen-award>

Q13 アンデルセン原作の童話の原文には「人魚姫とその親戚は、遠い遠い海の底に住んでいた」とあるので、作者のアンデルセンがデンマーク人だからといって、人魚姫がデンマークの白人とは限らない。

Q14 In the original story, the mermaid sacrifices herself to save the prince and dies. In Disney's animation film, Ariel and the prince get married and live happily ever after.

※ディズニー映画『リトルマーメイド2』では、アリエルと王子様の間に子供が生まれているそうです。

Q15 No, she isn't. The mermaid didn't have a name in the original story. The name "Ariel" was created by Disney.

Q16 「海の底に住んでいる人魚の肌の色が黒いはずがない。」

（太陽の光が届かない海底に住んでいるので、日焼けしているはずがない、という理屈だと思います）

3 ページ

Q17 人魚は現実には存在しないフィクションなのに、その想像上の生き物の肌の色について人種差別者達が感情的になっているのは、非常にバカバカしく、何がそんなに大きな問題なのか理解に苦しむから。

※教材の最終ページに、Trevor Noah さんがあきれている番組の QR コードを貼っておきました。

お時間があれば、生徒さんたちと見て下さい。

Q18 黒人のリトルマーメイドに対して、多くの人が反発したこと。※中学生用の教材には書きましたが、YouTube では、この映画の予告編に 150 万の低評価ボタンが押されたそうです。

Q19 She said, "It's not really a shock anymore, and she was never going to pay attention to what social media said."

Q20 Her grandmother used to see her family cotton picking, and her grandfather remembers "whites only" water fountains.

※"black people picking cotton photos"と Google で検索すると、黒人の奴隷の方々が強制労働させられている写真がたくさん出てきます。綿花を摘む作業は、機械でできず、人間が手作業でしなければいけません。昔の南部アメリカでは、その労働を、黒人奴隷の人たちが強制的にやらされていました。写真の中で、皆、笑顔がなく、過酷な労働で、暗い顔をしていることが分かります。

※"whites only water fountain"と Google で検索すると、写真がたくさん出てきます。

ピカピカのきれいな水飲み場には whites と書かれており、汚くてボロボロの水飲み場に colored と書かれています。授業中に、この写真を見せたところ、私のスクールの中学生達はショックを受けていました。

「こんなのひどい。人種差別だ。許せない！」という、怒りと悲しみの反応が返ってきました。



Q21 肌の黒い、あるいは茶色い、小さな女の子達が、ハル・ベイリーの演じる黒人のアリエルを見て、微笑んだり、喜んだりしている様子 ※6ページの参考動画の QR コードを貼りました。ぜひ見て下さい。

Q22 自分の自信や自尊心（自己肯定感）が高まった

Q23 一人ひとりが特別な存在であり、あらゆる点において彼らはプリンセスになるべきだ、ということ。
(黒人だからという理由で、彼らがプリンセスになれないという理由は、どこにもないということ)

6 ページ

Q24 2024 年度から始まる新しい英検 3 級・準 2 級の対策として、E メールに答える問題を作りました。

- ① なぜ、実写版リトルマーメイドを嫌っている人がこんなに多いのか？
- ② あなたはこの映画についてどう思うか？・・・この 2 点に答えて下さい。

※中学生用の教材にも、同じ問題を出していますが、こちらは高校生用の教材で、英語上級者用です。
英文記事を読み込んで、なぜ haters がこんなに多いのか、彼らの hate のポイントをまとめて下さい。

(解答例)

- ① They are furious because a black actress Halle Bailey is playing Ariel. Chinese audiences were especially disappointed because the image of the mermaid from Hans Christian Andersen's fairy tale holds a significant place in their hearts. Others have strong racist feelings against black people, and they are trying to cover the racism by claiming thin arguments, such as "The author of the story is from Denmark, so the little mermaid should be white." They are fed up with the "forced diversity" in the movie.
- ② I think the whole argument is ridiculous. I don't care if the little mermaid is black or white. Halle Bailey is a good actress and singer. / Honestly, I wanted a white actress to play Ariel, because I love the Disney animation film "The Little Mermaid" so much. But it doesn't mean that I hate black people. I think Halle Bailey is a good actress.

Q25 (予想される解答)

★She is brave and smart in that she has decided not to pay attention to the social media. She should protect herself from racist comments.

★She is kind and empathetic towards the pains that her grandparents got.

★She is positive because she is trying to look at the bright side. There are both good things and bad things in life. We don't always have to look at the bad sides. Little black girls are happy about a black princess. She should pay attention to it.

著者より 生徒さん達に伝えたいこと

ハル・ベイリーさんの言葉を読み、賢く、勇気のある方だと思いました。たとえ人気歌手とはいえ、南部出身の彼女は、人種差別を何度も受けてきたのではないのでしょうか。傷つくこともあったでしょう。

しかし、「SNS を見ない。気にしない。」と決意したことは、立派だと思います。SNS の言葉に傷ついて、心の病気になる現代人が多いと思いますが、私達は常に、SNS を気にする必要はないと思います。

また、ベイリーさんは、おじいさんやおばあさんの話を良く聞き、彼らがどんな差別を受けてきたかを知って、

「自分の受けている差別は、私の祖父母に比べたら、どうということはない」と話しています。

ベイリーさんは、人の痛みにも共感力のある人だと思います。

人種差別は、許されるべきではありません。日本では、それほどひどい黒人差別があるとは思えませんが、差別にあった人の体験談を聞くことは、非常に大切だと思います。ベイリーさんの言葉を、私達の学びと人生の肥やしにしましょう。